安全ミニ通信

毎月20日は安全の日!

Vol

286

誰でもあり得るヒューマンエラー

多くの人は、ケガやミスをしないように気を付けて作業しているつもりでも、実際にケガやミスをしてしまうことがあります。それは、ヒューマンエラーに絡んでいることが多いのです。



ヒューマンエラーとは、**思い込み、意識や集中力の低下、勘違いなどによる行動から危険が生じる** ことを言います。では、どのような時に起こり、注意をすれば良いのか、確認をしてみましょう!

◆思い込みに注意!

- ・危険なんて無いはず
- ・簡単に出来るはず

自分だけの判断では、思い込みが 優先されてしまいます。脳裏に 『**はず**』が付いた時は、ケガやミス に繋がるので、注意をしましょう。



◆意識や集中力が低下したときに注意!

- ・忙しくて周囲が見えていないとき
- ・健康状態が不良なとき

意識低下や集中力低下に よるものです。不摂生な生活は 控え、焦らず落ち着いて作業を するように心がけましょう。



◆指示されたことに対する勘違いに注意!

- ・指示されたことを理解していない
- ・指示されたことを正確に教わっていない

覚えていない事に対して、正しい行動が 出来ないためによるものです。少しでも 不安を感じる場合は、確認をしましょう。



◆エラーをする人は、性格にも表れる!

- ・せっかち ・考えが大ざっぱ
- ・わかっているけど、ついつい
- ・この程度なら問題ないだろう

個人的な性格や特性が要因である 場合も考えられます。ミスを招きそうな 性格だと思った時は、特に落ち着いて 作業をするように意識しましょう!



ヒューマンエラーは誰にでもあり得ることです。しかし、『うっかり』では 済まされない大きな事故や大ケガにつながる可能性も潜めています。 少しでも回避するために、思い込み、意識や集中力の低下、勘違い などによる行動をしていないか、今一度、振り返ってみましょう!



